

多機能掘削機による場所打ち杭工・地中構造物撤去
マルチドリル工法

マルチドリル工法協会

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-29-6 水天宮前東急ビル7F
ソイルメックジャパン(株)内

TEL 03-5643-1271 FAX 03-3664-6451
URL https://www.soilmec-j.com/multidrill.html
mail HP内問い合わせフォーム有



多機能掘削機による場所打ち杭工・地中構造物撤去工

概要

狭隘地の施工に対応するマルチドリル工法。建設工事や工法の多様化、都市開発工事における現場条件の複雑化に伴い、多機能でコンパクトな機械の開発と効率の良い工法の選定が求められている。同工法は現場の状況に応じてツールを交換することにより、1台の掘削機で複数の工法に対応することができるため、経済的な施工を可能とした。

ツール交換により複数の工法に対応する掘削機



低空頭マスト+オーガー



ドリリングバケット



ドリリングバケット

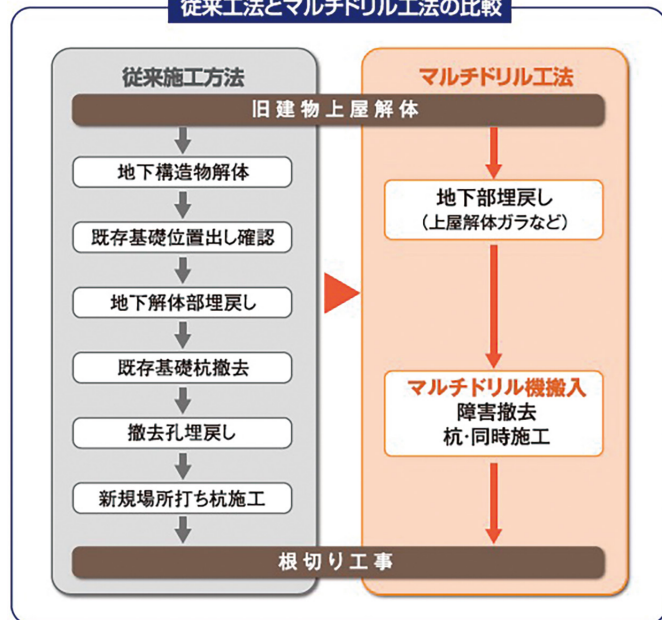


ハンマークラブ

特長

1. 施工機械の機動性が良く、狭隘地での施工に適している。
2. 各種ツールで玉石・泥岩等の硬質地盤掘削および地中構造物・既製杭等の撤去ができる。
3. オールケーシング杭・アースドリル杭・拡底杭工法等に対応できる。

従来工法とマルチドリル工法の比較



型式・単位		SR-20	SR-30	SR-45	SR-60	SR-65
最大掘削径	mm	1200	1500	1500	2000	2000
最大掘削長	m	40	48	65	77	77
エンジン出力	kw	119	168	201	261	272
最大回転トルク	kN-m	101	130	161	189	240
最大引抜き力	kN	124	124	207	280	280
最大押し込み力	kN	64	101	140	177	140
全装備質量	t	28	37	41	66	66



撤去された地下躯体



撤去されたシートパイル